

## データのチェック仕様

### ●変更内容

変更日	変更箇所	修正内容	備考
令和6年 3月31日	新規作成	特定健診等データ収集システム 医療扶助システムに係る改修に伴い新規作成	

## ○基本方針

### NDB連携

1. 令和6年1月25日付け保発0125第2号「福祉事務所等が社会保険診療報酬支払基金に提出する令和6年度以降に実施した被保護者の特定健康診査に相当する健康診査の実施状況に関する結果について」を参照するとともに、ファイル仕様説明書に記載されている内容に基づいて作成された報告データが提出されること。
2. <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000165280.html>で配布されているXML形式構造定義ファイル（XMLスキーマファイル）に基づきチェックを行う。また、提出元の公費負担者番号については、支払基金で管理する公費負担者マスタによりチェックを行う。
3. 健診データについては、健診項目が欠損している場合であっても連携対象とされていることから、階層化に必要な項目についてチェックを行う。
4. 健診情報ファイルと集計情報ファイルとの相関チェックは行わない。
5. 1箇所でもエラーがある場合は提供用アーカイブファイルごと受付無効とする。
6. 各XMLファイルの自動補正は行わない。

### オンライン資格確認等システム連携

1. L1エラーが発生した場合は、アーカイブファイル内のすべての健診情報ファイルを受付無効とし、オンライン資格確認等システムには連携しない。  
L2エラーが発生した健診情報ファイルは、オンライン資格確認等システムに連携する。

# データのチェック仕様

システム構築に当たってのファイル仕様等のバージョン

●福祉事務所等が社会保険診療報酬支払基金に提出する特定健康診査等の実施状況に関する記録の様式等についての資料

## 1. 特定健診のファイル仕様

種別	バージョン	通知日付	ファイル名	備考
提出用データアーカイブ仕様	4	2023.03.31	8-2B_提出用データアーカイブ仕様_V4.0.pdf	令和6年度以降版
	第2版	-	健康増進法に基づく健診情報の登録に係る周知資料(最新版).pdf	
	令和5年4月	-	差分表.pdf	
交換用基本情報ファイル仕様	4	2023.03.31	1-1B_特定健診・特定保健指導 交換用基本情報ファイル(医療保険者→国)(閲覧用)仕様説明書_V4.0.pdf	令和6年度以降版
	第2版	-	健康増進法に基づく健診情報の登録に係る周知資料(最新版).pdf	
	令和5年4月	-	差分表.pdf	
集計情報ファイル仕様	4	2023.03.31	2-3B_特定健診・特定保健指導 集計情報ファイル(医療保険者→国)仕様説明書_V4.0.pdf	令和6年度以降版
	第2版	-	健康増進法に基づく健診情報の登録に係る周知資料(最新版).pdf	
	令和5年4月	-	差分表.pdf	
健診情報ファイル仕様	4	2023.03.31	3-1B_特定健診情報ファイル(医療保険者→国)仕様説明書_V4.0.pdf	令和6年度以降版
	第2版	-	健康増進法に基づく健診情報の登録に係る周知資料(最新版).pdf	
	令和5年4月	-	差分表.pdf	

## 2. 健診検査目コード表

種別	バージョン	通知日付	ファイル名	備考
健診結果・質問票情報	-	-	-	保発0125第2号「福祉事務所等が社会保険診療報酬支払基金に提出する令和6年度以降に実施した被保護者の特定健康診査に相当する健康診査の実施状況に関する結果について」の別表

※ 支払基金では、本システムにおける電子的標準様式のチェックを上記のバージョンで作成しております。

## データのチェック仕様

### ●提供用アーカイブファイル

区分	チェック内容 ※2	エラーコード
1次チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイル名が命名規則に準拠していない場合は「読込不能」とし、以降のチェックは行わない（ファイル文字数、アンダーバーの位置、種別、拡張子（.zip）） ファイル名：NNNNNNNN_94899010_YYYY00MM_X.zip …… NNNNNNNN（提出元公費負担者番号（8桁数字、マスタ上に存在すること））、YYYY（報告対象年度（4桁数字））、MM（アーカイブ分割識別番号（2桁数字（01～99）））、X（実施区分コード（6））</li> <li>提供用アーカイブファイル（ZIP形式ファイル）が送信中に破損等した場合は「受付無効（提出用アーカイブファイルごと受付不可）」とし、以降のチェックは行わない</li> <li>提供用アーカイブファイル（ZIP形式ファイル）が解凍できない等によりシステムに取り込めない場合は「受付無効（提出用アーカイブファイルごと受付不可）」とし、以降のチェックは行わない</li> <li>提供用アーカイブファイル（ZIP形式ファイル）解凍後、ルートフォルダが存在しない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない</li> <li>ルートフォルダ名がアーカイブファイル名と同一でない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない</li> <li>ルートフォルダ名の報告対象年度が前年度の西暦（4桁）以外の場合は「受付無効」とする</li> <li>ルートフォルダ配下に健診情報ファイルフォルダ（※CHECKUP）が存在し、フォルダ配下に健診情報ファイルが存在しない場合は「受付無効」とする</li> <li>ルートフォルダ配下に集計情報ファイルフォルダ（※SUMMARY）が存在する場合、当該フォルダ配下に下記の17個のXMLファイルが存在しない場合は「受付無効」とする asu08_V08_all.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（総括表、全対象者） asu08_V08_1.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（総括表、男性） asu08_V08_2.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（総括表、女性） asu08_V08_40_44_1.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（40～44歳、男性） asu08_V08_40_44_2.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（40～44歳、女性） asu08_V08_45_49_1.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（45～49歳、男性） asu08_V08_45_49_2.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（45～49歳、女性） asu08_V08_50_54_1.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（50～54歳、男性） asu08_V08_50_54_2.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（50～54歳、女性） asu08_V08_55_59_1.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（55～59歳、男性） asu08_V08_55_59_2.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（55～59歳、女性） asu08_V08_60_64_1.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（60～64歳、男性） asu08_V08_60_64_2.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（60～64歳、女性） asu08_V08_65_69_1.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（65～69歳、男性） asu08_V08_65_69_2.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（65～69歳、女性） asu08_V08_70_74_1.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（70～74歳、男性） asu08_V08_70_74_2.xml …… NDB連携用集計情報ファイル（70～74歳、女性）</li> <li>ルートフォルダ配下に集計情報ファイルフォルダ（※SUMMARY）が存在する場合、当該フォルダ配下に18個以上のファイルが存在する場合は「受付無効」とする</li> <li>ルートフォルダ配下に交換用基本情報ファイル（aix08_V08.xml）が存在しない場合は「受付無効」とする</li> <li>ルートフォルダ配下に交換用基本情報ファイル（aix08_V08.xml）以外が存在する場合は「受付無効」とする</li> <li>ルートフォルダ配下に健診情報ファイルフォルダ（※CHECKUP）、集計情報ファイルフォルダ（※SUMMARY）のすべてが存在しない場合は「受付無効」とする</li> </ul>	読込不能 L1808 L1805 L1602 L1601 L1604 L1702 L1702 L1110 L1702 L1713 L1609

### ●交換用基本情報ファイル

区分	チェック内容 ※2	エラーコード
1次チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字コードが不正（UTF8以外）、又はXMLファイルとして認識できない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない</li> <li>ルートタグが誤っている場合、「受付無効」とし、以降のチェックは行わない</li> <li>名前空間（ルート要素に設定されるxmlns属性、xmlns:xsi属性、xsi:schemaLocation属性の各設定値）が「電子的な標準様式の仕様」に準拠していない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない</li> <li>各項目のチェック可否が「○」の場合、要素及び項目値が存在しないときは「受付無効」とする</li> <li>各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード（形式）が誤っているときは「受付無効」とする</li> <li>各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、最大文字数を超過している、又はデータ形式が固定でかつ最大文字数に満たしていないときは「受付無効」とする</li> </ul>	L1802 L1806 L1801 L1101 L1203 L1202
2次チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>各項目の2次チェック内容の条件を満たしていない場合は「受付無効」とする</li> <li>交換用基本情報ファイルのXML形式構造定義ファイル（XMLスキーマファイル）に準拠していない場合は「受付無効」とする（なお、受付エラー連絡書には参考としてエラーメッセージを最大3つまで表示する）</li> <li>「このアーカイブのファイル数」とアーカイブしたファイル内にある健診情報ファイルのファイル数が一致するかをチェックし、異なる場合は「受付無効」とする</li> <li>全てのアーカイブファイルをエラー無しで受付けた場合、交換用基本情報ファイルの「総ファイル数」と既に受付けた交換用基本情報ファイルの「このアーカイブのファイル数」の合計が一致するかをチェックし、異なる場合は「受付無効」とする</li> </ul>	下記参照 L1803 L1401 L1401

ファイルの記録内容	項目（要素）名称	モード（形式）	最大文字数	データ形式	チェック可否 ※1	コード値	2次チェック内容（補足説明など）	エラーレベル ※2	エラーコード
健診の交換用情報	種別	半角数字	2	固定	○	10：保険者から国	・左記のコードであること	受付無効	L1301
	作成年月日	半角日付（YYYYMMDD）	8	固定	○				
	送付元機関	半角数字	8	固定	○		・ルートフォルダの「提出元公費負担者番号」と同じであること	受付無効	L1401
	送付先機関	半角数字	8	固定	○		・ルートフォルダの「送付先機関番号」と同じであること ※94899010（社会保険診療報酬支払基金）	受付無効	L1401
	実施区分	半角数字	1	固定	○	6：被保護者の健診結果の受領分	・ルートフォルダの「実施区分コード」と同じであること	受付無効	L1401
	総ファイル数	半角数字	8	可変	○		・アーカイブファイルが分割される場合、既に受付けた交換用基本情報ファイルの「総ファイル数」と同じであること	受付無効	L1401
	このアーカイブのファイル数	半角数字	6	可変	○				
	総アーカイブ数	半角数字	2	可変	○		・アーカイブファイルが分割される場合、既に受付けた交換用基本情報ファイルの「総アーカイブ数」と同じであること ・ルートフォルダの「アーカイブ分割識別番号」と同じであること	受付無効	L1401
	アーカイブ番号	半角数字	2	可変	○		・最後のアーカイブ（アーカイブ番号と総アーカイブ数が等しい場合）でない場合、ルートフォルダ配下に集計情報ファイルフォルダ（SUMMARY）が存在しないこと	受付無効	L1605
							・最後のアーカイブ（アーカイブ番号と総アーカイブ数が等しい場合）である場合、ルートフォルダ配下に集計情報ファイルフォルダ（SUMMARY）が存在すること ・アーカイブ番号が「総アーカイブ数」以下の数値であること	受付無効	L1602 L1401

※1. チェック可否の意味は下記のとおり。  
 ○：あり（要素及び項目値が存在すること） ×：なし（要素が存在しないこと） △：任意（要素と項目値が存在する場合チェックする） -：チェックしない

※2. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。  
 エラーが発生した場合、NDB連携としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。

データのチェック仕様

●集計情報ファイル

区分	チェック内容 ※2	エラーコード
1次チェック	・文字コードが不正（UTF8以外）、又はXMLファイルとして認識できない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1802
	・ルートタグが誤っている場合、「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1806
	・名前空間（ルート要素に設定されるxmlns属性、xmlns:xsi属性、xsi:schemaLocation属性の各設定値）が「電子的な標準様式の仕様」に準拠していない場合は「受付無効」とし、以降のチェックは行わない	L1801
	・各項目のチェック可否が「○」の場合、要素及び項目値が存在しないときは「受付無効」とする	L1101
	・各項目のチェック可否が「×」の場合、要素が存在するときは「受付無効」とする	L1109
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード（形式）が誤っているときは「受付無効」とする	L1203
	・モード（形式）が半角小数（0以上）、半角小数の場合において、小数点以下第1位までの値が記録されていない場合は「受付無効」とする	L1209
2次チェック	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、最大文字数を超えている、又はデータ形式が固定でかつ最大文字数に満たしていないときは「受付無効」とする	L1202
	・各項目の2次チェック内容の条件を満たしていない場合は「受付無効」とする	下記参照
	・集計情報ファイルのXML形式構造定義ファイル（XMLスキーマファイル）に準拠していない場合は「受付無効」とする（なお、受付エラー連絡書には参考としてエラーメッセージを最大3つまで表示する）	L1803
	・合計値チェック対象項目の列に「○」が記載されている項目に関して、①全体の人数＝男性全体の人数＋女性全体の人数となっていない、②男性全体の人数＝各世代の男性人数の合計人数となっていない、③女性全体の人数＝各世代の女性人数の合計人数となっていない場合、「受付無効」とする。	L1505

ファイルの記録内容	NO	項目（要素）名称	モード（形式）	（参考）最大文字数 ※3	データ形式	チェック可否 ※1			コード値	合計値チェック対象項目 ※4	2次チェック内容（補足説明など）	エラーレベル ※2	エラーコード	
						総括表（全対象者）	総括表（男女別）	年代別ファイル						
		報告対象年度	半角数字 (YYYY)	4	固定	○	○	○	-	-	・ルートフォルダ名の報告対象年度と同じであること	受付無効	L1401	
		ファイル種別	半角英字	9	可変	○	○	○	Total：総括表（全対象者、男女別） Separated：年代別ファイル	-	・ファイル名とコード値の対応が正しいこと 総括表全対象者（asu08_V08_all.xml）：Total 総括表男女別（asu08_V08_1.xml、asu08_V08_2.xml）：Total それ以外の集計情報ファイル：Separated ※大文字小文字も区別する	受付無効	L1417	
集計対象		対象年代の下限	半角数字	2	固定	×	×	○	-	-	・ファイル名の年代下限と同じであること	受付無効	L1418	
		対象年代の上限	半角数字	2	固定	×	×	○	-	-	・ファイル名の年代上限と同じであること	受付無効	L1418	
		男女区分	半角数字	1	固定	×	○	○	1：男 2：女	-	・ファイル名の男女区分コードと同じであること	受付無効	L1418	
全体	1	被保護者にかかる健診対象者数（人）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○	○				
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○				
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○		・「被保護者にかかる健診対象者数（人）（昨年度）」－「被保護者にかかる健診対象者数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	2	被保護者にかかる健診受診者数（人）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○	○				
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○				
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○		・「被保護者にかかる健診受診者数（人）（昨年度）」－「被保護者にかかる健診受診者数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	3	健診受診率（％）	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○	-		・「被保護者にかかる健診受診者数（人）（今年度）」／「被保護者にかかる健診対象者数（人）（今年度）」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-		・「被保護者にかかる健診受診者数（人）（昨年度）」／「被保護者にかかる健診対象者数（人）（昨年度）」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-		・「健診受診率（％）（昨年度）」－「健診受診率（％）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504
	4	評価対象者数（人）	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○	○				
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○				
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○		・「評価対象者数（人）（昨年度）」－「評価対象者数（人）（今年度）」の値であること	受付無効	L1504

データのチェック仕様

ファイルの記録内容	NO	項目(要素)名称	モード (形式)	(参考) 最大 文字数 ※3	データ 形式	チェック可否 ※1			コード値	合計値 チェック 対象項目 ※4	2次チェック内容 (補足説明など)	エラー レベル ※2	エラーコード
						総括表 (全対象 者)	総括表 (男女 別)	年代別 ファイル					
内臓脂肪症候群	5	内臓脂肪症候群該当者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	・「内臓脂肪症候群該当者数(人)(昨年度)」-「内臓脂肪症候群該当者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	6	内臓脂肪症候群該当者割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○	-	・「内臓脂肪症候群該当者数(人)(今年度)」/「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	・「内臓脂肪症候群該当者数(人)(昨年度)」/「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	・「内臓脂肪症候群該当者割合(%) (昨年度)」-「内臓脂肪症候群該当者割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	7	内臓脂肪症候群予備群者数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	・「内臓脂肪症候群予備群者数(人)(昨年度)」-「内臓脂肪症候群予備群者数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	8	内臓脂肪症候群予備群者割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○	-	・「内臓脂肪症候群予備群者数(人)(今年度)」/「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	・「内臓脂肪症候群予備群者数(人)(昨年度)」/「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	・「内臓脂肪症候群予備群者割合(%) (昨年度)」-「内臓脂肪症候群予備群者割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
服薬中の者	9	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	・「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」-「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	10	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○	-	・「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」/「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	・「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」/「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	・「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (昨年度)」-「高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	11	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○	○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	・「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」-「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	12	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○	-	・「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」/「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	・「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」/「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	・「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (昨年度)」-「脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504
13	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	○	○	○	○				
		昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○				
		増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	・「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」-「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	

データのチェック仕様

ファイルの記録内容	NO	項目(要素)名称	モード (形式)	(参考) 最大 文字数 ※3	データ 形式	チェック可否 ※1			コード値	合計値 チェック 対象項目 ※4	2次チェック内容 (補足説明など)	エラー レベル ※2	エラーコード
						総括表 (全対象 者)	総括表 (男女 別)	年代別 ファイル					
14 糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	○	○	○	-	-	・「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(今年度)」/「評価対象者数(人)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人)(昨年度)」/「評価対象者数(人)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	-	・「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (昨年度)」-「糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
15 昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	○	・「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(昨年度)」-「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
16 (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	○	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(昨年度)」-「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
17 (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(今年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(昨年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の割合(%) (昨年度)」-「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
18 (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○				
	昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△	○	○				
	増減	半角整数	7	可変	△	△	△	○	○	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」-「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
19 (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) (昨年度)」-「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	
20 内臓脂肪症候群該当者の減少率(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(今年度)+ (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△	-	-	・「(b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(昨年度)+ (b)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人)(b)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504	
	増減	半角小数	7	可変	△	△	△	-	-	・「内臓脂肪症候群該当者の減少率(%) (昨年度)」-「内臓脂肪症候群該当者の減少率(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504	

データのチェック仕様

ファイルの記録内容	NO	項目(要素)名称	モード (形式)	(参考) 最大 文字数 ※3	データ 形式	チェック可否 ※1			コード値	合計値 チェック 対象項目 ※4	2次チェック内容 (補足説明など)	エラー レベル ※2	エラーコード	
						総括表 (全対象 者)	総括表 (男女 別)	年代別 ファイル						
内臓脂肪症候群予備群の 減少率	21	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△		○	・「昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)(昨年度)」-「昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	22	(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)	今年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		○			
			昨年度	半角整数 (0以上)	6	可変	△	△	△		○			
			増減	半角整数	7	可変	△	△	△		○	・「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」-「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」の値であること	受付無効	L1504
	23	(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%)	今年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	・「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(今年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)(今年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			昨年度	半角小数 (0.0以上)	6	可変	△	△	△		-	・「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人)(昨年度)」/「昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人)(c)(昨年度)」×100の値であること	受付無効	L1504
			増減	半角小数	7	可変	△	△	△		-	・「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) (昨年度)」-「(c)のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) (今年度)」の値であること	受付無効	L1504

※1. チェック可否の意味は下記のとおり。

○:あり(要素及び項目値が存在すること) ×:なし(要素が存在しないこと) △:任意(要素と項目値が存在する場合チェックする) -:チェックしない

※2. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。

エラーが発生した場合、NDB連携としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。

※3. 集計情報ファイルの最大文字数は通知に明記されていないため、支払基金が参考値として示したもの

※4. 合計値チェック対象項目の列に「○」が記載されている項目に関して、下記合計人数が一致していることを確認する。

①総括表(全体)の記録人数=総括表(男性)の記録人数+総括表(女性)の記録人数

②総括表(男性)の記録人数=各年代別ファイル(男性)の記録人数の合計人数

③総括表(女性)の記録人数=各年代別ファイル(女性)の記録人数の合計人数

※ 人数(人)を単位とした増減については数字(0~9)以外に「-(マイナス)」の記録が可能。割合等(%)を単位とした増減については数字(0~9)及び小数点(.)以外に「-(マイナス)」の記録が可能。

※ 割合(%)等について、小数点以下の数値が発生する場合は、端数処理(小数点以下第2位で四捨五入)を行い、小数点以下第1位までの値で記録すること。

なお、小数点以下の数値が生じない場合は小数点以下第1位に0を記録する。

※ 2次チェック内容に計算式が記述されている箇所について、必要な項目が存在しない場合は0(ゼロ)とみなす。また、計算式がゼロ除算となる場合は、当該項目のチェックを行わない。

## データのチェック仕様

### ● 健診情報ファイル

区分	チェック内容 ※2	エラーコード
1次チェック	・健診情報ファイルのファイル名が命名規則に準拠していない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない ファイル名：haaaaaaaabbbcccddddd.xml …… aaaaaaaa（公費負担者番号（8桁数字））、bbbb（報告対象年度（4桁数字））、cc（アーカイブ分割識別番号（2桁数字（01～99）））、X（実施区分コード（6））、dddddd（通番（6桁数字）） ※実施区分コード（6）は交換用基本情報ファイルの実施区分コードと一致していること	L2701
	・文字コードが不正（UTF8以外）、又はXMLファイルとして認識できない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない	L2802
	・ルートタグが誤っている場合、「受付不可」とし、以降のチェックは行わない	L2806
	・名前空間（ルート要素に設定されるxmlns属性、xmlns:xsi属性、xsi:schemaLocation属性の各設定値）が「電子的な標準様式の仕様」に準拠していない場合は「受付不可」とし、以降のチェックは行わない。	L2801
	・各項目のチェック可否が「○」の場合、要素及び項目値が存在しないときは「受付不可」とする	L2101
	・各項目のチェック可否が「×」の場合、要素が存在するときは「受付不可」とする	L2109
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード（形式）が誤っているときは「受付不可」とする	L2203
	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、最大文字数を超えている、又はデータ形式が固定でかつ最大文字数に満たしていないときは「受付不可」とする	L2202
	・各項目の2次チェック内容の条件を満たしていない場合は「受付不可」とする	下記参照
	・健診データのXML形式構造定義ファイル（XMLスキーマファイル）に準拠していない場合は「受付不可」とする（なお、受付エラー連絡書には参考としてエラーメッセージを最大3つまで表示する）	L2803
2次チェック	・健診データの資格情報（以下の2つのキー項目）が重複している場合は「受付不可」とする 公費負担者番号、受給者番号 ※1 対象項目について、指定された文字数を超過している場合、該当ファイルに対して重複チェックを行わない ※2 必須項目について、記録されていない場合、重複チェックを行わない	L2808

ファイルの記録内容	項目（要素）名称	モード（形式）	最大文字数	データ形式	チェック可否※1（実施区分コード=6）	コード値	2次チェック内容（補足説明など）	エラーレベル※2	エラーコード
健診情報	報告区分	半角数字	2	固定	○	60：被保護者の健診情報	・左記のコード値であること	受付不可	L2301
	ファイル作成日	半角日付 (YYYYMMDD)	8	固定	○		・未来日付（システム日付の翌日以降の日付）でないこと	受付不可	L2408
	整理用番号1	半角英数	64	固定	×		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 202の場合		
	整理用番号2	半角英数	64	固定	×		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 203の場合		
	整理用番号2（当事者間ID）	半角英数	64	固定	×		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 299の場合		
	整理用番号3	半角英数	64	固定	×		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 900の場合		
	整理用番号4	半角英数	64	固定	×		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 18010の場合		
	整理用番号5	半角英数	64	固定	×		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 18020の場合		
	整理用番号5チェックコード	半角英数	2	固定	×		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 21010の場合		
	被保険者証等記号	全角文字又は半角文字	40	可変	×		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 204の場合		
	被保険者証等枝番	半角数字	2	固定	×		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 211の場合		
	公費負担者番号	半角数字	8	固定	○		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 101の場合		
	受給者番号	半角数字	7	固定	○		※. 01Dが1. 2. 392. 200119. 6. 205の場合		
	住所	全角文字	40	可変	○				
	郵便番号	半角英数 (999-9999)	8	固定	○				
	氏名	全角カタカナ	20	可変	○				
	男女区分	半角数字	1	固定	○	1：男 2：女	・左記のコード値の何れかであること	受付不可	L2301
	生年月日	半角日付 (YYYYMMDD)	8	固定	○		・健診実施年度内において、40歳以上74歳以下であること	受付不可	L2402
	資格区分	半角数字	1	固定	×				
	健診情報ファイル作成機関情報	ファイル作成日	半角日付 (YYYYMMDD)	8	固定	○			
ファイル作成機関番号		半角数字	8	固定	○				
ファイル作成機関名称		全角文字	20	可変	○				
ファイル作成機関電話番号		半角英数 (tel:999999999999)	15	可変	△				
ファイル作成機関住所		全角文字	40	可変	△				
ファイル作成機関郵便番号		半角英数 (999-9999)	8	固定	△				
受診券有効期限		半角日付 (YYYYMMDD)	8	固定	×				
受診券整理番号		半角数字	11	固定	×				
受診券発行保険者番号	半角数字	8	固定	×					
健診実施情報	健診実施時のプログラム種別	半角数字	3	固定	○	990：上記ではない健診（検診）	・左記のコード値であること	受付不可	L2301
	健診実施年月日	半角日付 (YYYYMMDD)	8	固定	○		・健診実施年月日が令和5年度以前（2024年3月31日以前）の日付でないこと。 ・ファイル作成日の翌日以降の日付でないこと	受付不可	L2811 L2410
	健診実施機関番号	半角数字	10	固定	○				
	健診実施機関名称	全角文字	20	可変	○				
	健診実施機関電話番号	半角英数 (tel:999999999999)	15	可変	×				
	健診実施機関所在地	全角文字	40	可変	×				
	健診実施機関郵便番号	半角英数 (999-9999)	8	固定	×				
	健診の結果・問診結果情報（詳細な健診項目を含む）	CDAセクションのコード	半角数字	5	固定		01990：任意追加項目セクション	・左記のコード値であること	受付不可
					○		・01990：任意追加項目セクションが複数存在しないこと	受付不可	L2111
健診（検査）結果 ※. 複数記録可能		健診項目コード データ値 .....	半角英数 17	可変			・1つの健診項目内に健診項目コードや結果データ値などの要素が複数記録されていないこと ※XMLデータ型がPO、CDの組み合わせは除く（PO、CDの出現順番は任意とする）	受付不可	L2107
							※ 健診項目チェックシートを参照		

※1. チェック可否の意味は下記のとおり。  
○：あり（要素及び項目値が存在すること） ×：なし（要素が存在しないこと） △：任意（要素と項目値が存在する場合チェックする） -：チェックしない

※2. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。  
エラーが発生した場合、NDB連携としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。

データのチェック仕様

●健診項目チェックシート

NO	チェック内容	エラーレベル ※1	エラーコード
1	項目(JLAC10コード)に対し種別(下記参照)の条件を満たさない ○：当該項目(JLAC10コード)が必ず存在すること ○：いずれか1つ以上、項目が未実施以外で存在すること ●：いずれか1つ以上、項目が未実施以外で存在すること なお、「No4-3 腹囲(自己申告)」のみ未実施以外で記録されている場合は関連する項目値が22未満又は「L」(入力最小値の範囲外)であること	受付不可	L2101
	★：当該項目(JLAC10コード)が必ず存在すること なお、関連する項目のコードが「1」又は「2」の場合、当該項目の項目値が「2:いいえ」であること	受付不可	L2101
	△：関連する項目が未実施又は測定不能以外で存在する場合、尿酸(N0.28-1~2)、尿蛋白(N0.29-1~2)それぞれにおいて、いずれか1つ以上項目が存在するか、未実施又は測定不能が含まれること(尿酸(N0.28-1~2)、尿蛋白(N0.29-1~2)の4項目の中で一つ以上未実施又は測定不能が存在すること)	受付不可	L2432
	関連する項目が存在しない又は関連する項目が未実施又は測定不能で存在する場合、尿酸(N0.28-1~2)、尿蛋白(N0.29-1~2)それぞれにおいて、いずれか1つ以上、項目が未実施又は測定不能以外で存在すること	受付不可	L2101
	□：当該項目(JLAC10コード)が必ず存在すること なお、関連する項目がいずれか1つ以上、未実施以外で存在する場合、以下の条件に反しないこと 1.関連する項目がN013-1~3の場合、項目値が2(食後10時間以上)であること 2.関連する項目がN025-1~4の場合、項目値が2(食後10時間以上)であること 3.関連する項目がN013-4~6の場合、項目値が3(食後3.5時間以上10時間未満)又は4(食後3.5時間未満)であること 4.関連する項目がN026-1~4の場合、項目値が3(食後3.5時間以上10時間未満)であること ただし、2と4に関しては、以下の条件が成立する場合は除く ・HbA1c(N0.27-1~4)がいずれか1つ以上、未実施以外で存在する場合	受付不可	L2401
	■：関連する項目のコードが1(あり)の場合、当該項目が存在すること 空白：当該項目(JLAC10コード)が存在する場合のみ、以降のチェック(No2~14)を行う	受付不可	L2401
	2 項目(JLAC10コード)が記録不可※2	受付不可	L2115
	3 未実施の記録が不可の項目で未実施(observation要素のnegationIncl属性が「true」)で設定されている	受付不可	L2108
	4 データ型(属性)に準拠しない項目値が設定されている	受付不可	L2203
	5 XMLデータ型に準拠しないデータ型が設定されている	受付不可	L2206
	6 最大文字数が指定されている項目において、最大文字数を超過している	受付不可	L2202
	7 形式が指定されている項目において、形式に準拠しない項目値が設定されている	受付不可	L2208
	8 入力最小・最大値の範囲が指定されている項目において、検査結果値の検査結果データ型の組み合わせが誤っている	受付不可	L2420
	9 入力最小・最大値の範囲が指定されている項目において、検査結果(コード型)の内容が誤っている	受付不可	L2421
10 項目値(コード値)の範囲が指定されている項目において、項目値が範囲外 ※：範囲内とは、「範囲最小値」≦「記録された値」≦「範囲最大値」に記録された値のこと	受付不可	L2405	
11 XMLデータ型がPQかつ基準値(referenceRange)が指定されている項目において、基準値の範囲外で結果解釈コード(interpretationCode)が指定されていない。又は結果解釈コードの内容が誤っている (H、L、N以外) ※：範囲内とは、「基準値の下限値」≦「記録された値」≦「基準値の上限値」に記録された値のこと	受付不可	L2414	
12 XMLデータ型がPQかつ基準値(referenceRange)が指定されている項目において、基準値に形式に準拠しない項目値が設定されている	受付不可	L2210	
13 検査項目が全て未実施の項目	受付不可	L2102	
14 項目(JLAC10コード)が重複して記載されている	受付不可	L2113	

(注意1)下記の条件を満たす場合はNo4~13のチェックを行わない  
 ・未実施の項目(observation要素のnegationIncl属性が「true」)  
 例) <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationIncl="true" />  
 ・測定不可能な項目(value要素のnullFlavor属性が「NI」)  
 例) <value xsi:type="PQ" nullFlavor="NI" />  
 ・XMLデータ型がPQの項目に対して記録された、xsi:type属性が「CD」でcode属性が「H」又は「L」のvalue要素

分類	種別	NO	グループ番号	参照グループ番号	JLAC10コード (項目コード+結果種別)	項目名	関連項目	未実施の記録可否	データ型 (属性)	XML データ型	最大 文字数	形式	項目値(コード 値)の範囲	入力最小・最大 値の範囲	コード値	
身体計測	○	1	1	-	9N001000000000001	身長		不可	数字 (半角)	PQ	5	NNN.N	0.0~999.9	100.0~250.0		
	○	2	2	-	9N006000000000001	体重		不可	数字 (半角)	PQ	5	NNN.N	0.0~999.9	20.0~250.0		
	○	3	3	-	9N011000000000001	BMI		不可	数字 (半角)	PQ	4	NN.N	0.0~99.9	10.0~99.9		
	●	4-1	4	3	9N016160100000001	腹囲(実測)	BMI			数字 (半角)	PQ	5	NNN.N	0.0~999.9	40.0~250.0	
		4-2	4	3	9N016160200000001	腹囲(自己判定)	BMI			数字 (半角)	PQ	5	NNN.N	0.0~999.9	40.0~250.0	
		4-3	4	3	9N016160300000001	腹囲(自己申告)	BMI			数字 (半角)	PQ	5	NNN.N	0.0~999.9	40.0~250.0	
		4-4	4	3	9N021000000000001	内臓脂肪面積	BMI			数字 (半角)	PQ	5	NNN.N	0.0~999.9		
診察	○	5	5	-	9N056000000000011	既往歴		不可	コード (半角)	CD	1	N	1~2		1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし	
	(6)	6	5	9N056160400000049	具体的な既往歴	既往歴			文字列 (全角)	ST	128					
	○	7	7	-	9N061000000000011	自覚症状		不可	コード (半角)	CD	1	N	1~2		1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし	
	(8)	8	7	9N061160800000049	自覚症状(所見)	自覚症状			文字列 (全角)	ST	128					
	○	9	9	-	9N066000000000011	他覚症状		不可	コード (半角)	CD	1	N	1~2		1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし	
	(10)	10	9	9N066160800000049	他覚症状(所見)	他覚症状			文字列 (全角)	ST	128					
血圧等	○	11-1	11	-	9A751000000000001	収縮期血圧(1回目)			数字 (半角)	PQ	3	NNN	0~999	60~300		
	○	11-2	11	-	9A752000000000001	収縮期血圧(2回目)			数字 (半角)	PQ	3	NNN	0~999	60~300		
	○	11-3	11	-	9A755000000000001	収縮期血圧(その他)			数字 (半角)	PQ	3	NNN	0~999	60~300		
	○	12-1	12	-	9A761000000000001	拡張期血圧(1回目)			数字 (半角)	PQ	3	NNN	0~999	30~150		
	○	12-2	12	-	9A762000000000001	拡張期血圧(2回目)			数字 (半角)	PQ	3	NNN	0~999	30~150		
	○	12-3	12	-	9A765000000000001	拡張期血圧(その他)			数字 (半角)	PQ	3	NNN	0~999	30~150		

データのチェック仕様

分類	種別	NO	グループ番号	参照グループ番号	JLAC10コード (項目コード+結果範囲)	項目名	関連項目	未実施の記録可否	データ型 (属性)	XML データ型	最大 文字数	形式	項目値(コード 値)の範囲	入力最小-最大 値の範囲	コード値		
生化学検査	○	13-1	20	-	3F015000002327101	空腹時中性脂肪(トリグリセリド) (可視吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	10~2000			
		13-2	20	-	3F015000002327201	空腹時中性脂肪(トリグリセリド) (紫外吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	10~2000			
		13-3	20	-	3F015000002399901	空腹時中性脂肪(トリグリセリド) (その他)			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	10~2000			
		13-4	20	-	3F015129902327101	随時中性脂肪(トリグリセリド) (可視吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	10~2000			
		13-5	20	-	3F015129902327201	随時中性脂肪(トリグリセリド) (紫外吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	10~2000			
		13-6	20	-	3F015129902399901	随時中性脂肪(トリグリセリド) (その他)			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	10~2000			
	○	14-1	14	-	3F070000002327101	HDLコレステロール (可視吸光度法(直接法(非沈殿法)))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	10~500			
		14-2	14	-	3F070000002327201	HDLコレステロール (紫外吸光度法(直接法(非沈殿法)))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	10~500			
		14-3	14	-	3F070000002399901	HDLコレステロール (その他)			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	10~500			
	○	15-1	15	-	3F077000002327101	LDLコレステロール (可視吸光度法(直接法(非沈殿法)))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	20~1000			
		15-2	15	-	3F077000002327201	LDLコレステロール (紫外吸光度法(直接法(非沈殿法)))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	20~1000			
		15-3	15	-	3F077000002399901	LDLコレステロール (その他)			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	20~1000			
		15-4	15	-	3F077000002391901	LDLコレステロール (計算法)			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	20~1000			
		15-5	15	-	3F069000002391901	Non-HDLコレステロール			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	20~1000			
	○	16-1	16	-	3B035000002327201	AST(GOT) (紫外吸光度法(JSCC標準化対応法))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	0~1000			
		16-2	16	-	3B035000002399901	AST(GOT) (その他)			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	0~1000			
	○	17-1	17	-	3B045000002327201	ALT(GPT) (紫外吸光度法(JSCC標準化対応法))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	0~1000			
		17-2	17	-	3B045000002399901	ALT(GPT) (その他)			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	0~1000			
	○	18-1	18	-	3B090000002327101	γ-GT(γ-GTP) (可視吸光度法(JSCC標準化対応法))			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	0~1000			
		18-2	18	-	3B090000002399901	γ-GT(γ-GTP) (その他)			数字 (半角)	PQ	5	NNNN	0~99999	0~1000			
		19	72	-	3C015000002327101	血清クレアチニン(可視吸光度法(酵素法))			数字 (半角)	PQ	5	NN.NN	0.00~99.99	0.10~20.00			
		20	72	-	3C015000002399901	血清クレアチニン(その他)			数字 (半角)	PQ	5	NN.NN	0.00~99.99	0.10~20.00			
		21	72	-	8A065000002391901	eGFR			数字 (半角)	PQ	5	NN.N	0.0~999.9	1.0~500.0			
22		72	-	3C015161602399911	血清クレアチニン(対象者)			コード (半角)	CD	1	N	0~1		1:検査結果による血清クレアチニン検査の対象者 ※詳細な健診の項目として実施しない場合で、値を出現させるときは0(ゼロ)を入力する			
23		72	-	3C015161002399949	血清クレアチニン(実施理由)			文字列 (全角)	ST	128							
血糖検査	○	24	19	20	9N141000000000011	採血時間(食後)	空腹時中性脂肪 (NO.13-1~3) 随時中性脂肪 (NO.13-4~6)、 空腹時血糖 (NO.25-1~4)、 随時血糖 (NO.26-1~4)	不可	コード (半角)	CD	1	N	2~4		2:食後10時間以上 3:食後3.5時間以上10時間未満 4:食後3.5時間未満		
		25-1	20	-	3D010000001926101	空腹時血糖 (電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法))			数字 (半角)	PQ	4	NNNN	0~9999	20~600			
		25-2	20	-	3D010000002227101	空腹時血糖 (可視吸光度法(ブドウ糖酸化酵素法))			数字 (半角)	PQ	4	NNNN	0~9999	20~600			
		25-3	20	-	3D010000001927201	空腹時血糖 (紫外吸光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法))			数字 (半角)	PQ	4	NNNN	0~9999	20~600			
		25-4	20	-	3D010000001999901	空腹時血糖 (その他)			数字 (半角)	PQ	4	NNNN	0~9999	20~600			
		26-1	20	-	3D010129901926101	随時血糖 (電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法))			数字 (半角)	PQ	4	NNNN	0~9999	20~1000			
		26-2	20	-	3D010129902227101	随時血糖 (可視吸光度法(ブドウ糖酸化酵素法))			数字 (半角)	PQ	4	NNNN	0~9999	20~1000			
		26-3	20	-	3D010129901927201	随時血糖 (紫外吸光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法))			数字 (半角)	PQ	4	NNNN	0~9999	20~1000			
		26-4	20	-	3D010129901999901	随時血糖 (その他)			数字 (半角)	PQ	4	NNNN	0~9999	20~1000			
		27-1	20	-	3D046000001906202	HbA1c (免疫学的方法(ラテックス凝集比濁法等))(NGSP値)			数字 (半角)	PQ	4	NN.N	0.0~99.9	3.0~20.0			
		27-2	20	-	3D046000001920402	HbA1c (HPLC(不安定分画除去HPLC法))(NGSP値)			数字 (半角)	PQ	4	NN.N	0.0~99.9	3.0~20.0			
		27-3	20	-	3D046000001927102	HbA1c (酵素法)(NGSP値)			数字 (半角)	PQ	4	NN.N	0.0~99.9	3.0~20.0			
		27-4	20	-	3D046000001999902	HbA1c (その他)(NGSP値)			数字 (半角)	PQ	4	NN.N	0.0~99.9	3.0~20.0			
		尿検査	△	28-1	23	81	1A020000000191111	尿糖 (試験紙法(機械読み取り))	測定不可能-検査未実施の理由		コード (半角)	CO	1	N	1~5		1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++
				28-2	23	81	1A020000000190111	尿糖 (試験紙法(目視法))	測定不可能-検査未実施の理由		コード (半角)	CO	1	N	1~5		1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++
			△	29-1	24	81	1A010000000191111	尿蛋白 (試験紙法(機械読み取り))	測定不可能-検査未実施の理由		コード (半角)	CO	1	N	1~5		1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++
				29-2	24	81	1A010000000190111	尿蛋白 (試験紙法(目視法))	測定不可能-検査未実施の理由		コード (半角)	CO	1	N	1~5		1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++
		(血液検査)		30	25	28	2A040000001930102	ヘマトクリット値	貧血検査(実施理由)		数字 (半角)	PQ	4	NN.N	0.0~99.9	0.0~99.9	
				31	26	28	2A030000001930101	血色素量[ヘモグロビン値]	貧血検査(実施理由)		数字 (半角)	PQ	4	NN.N	0.0~99.9	0.0~30.0	
32	27			28	2A020000001930101	赤血球数	貧血検査(実施理由)		数字 (半角)	PQ	4	NNNN	0~9999	0~1000			
33	28			-	2A020161001930149	貧血検査(実施理由)			文字列 (全角)	ST	128						
心電図検査	■	34	29	31	9A110160700000011	心電図(所見の有無)	心電図(実施理由)		コード (半角)	CD	1	N	1~2		1:所見あり、2:所見なし		
		(35)	30	29	9A110160800000049	心電図(所見)	心電図(所見の有無)		文字列 (全角)	ST	128						
		36	73	-	9A110161600000011	心電図(対象者)			コード (半角)	CD	1	N	0~2		1:検査結果による心電図検査対象者、2:不整脈による心電図検査対象者 ※詳細な健診の項目として実施しない場合で、値を出現させるときは0(ゼロ)を入力する		
		37	31	-	9A110161000000049	心電図(実施理由)			文字列 (全角)	ST	128						

データのチェック仕様

分類	種別	NO	グループ番号	参照グループ番号	JLAC10コード (項目コード+結果識別)	項目名	関連項目	未実施の記録可否	データ型 (属性)	XML データ型	最大 文字数	形式	項目値(コード 値)の範囲	入力最小-最大 値の範囲	コード値	
眼底検査		38	32	37	9E1001660000000011	眼底検査(キースフグナー分類)	眼底検査(実施理由)		コード (半角)	CO	1	N	1~6	1:0、2:1、3:IIa、4:IIb、5:III、6:IV		
		39	33	37	9E1001661000000011	眼底検査(シェイエ分類:H)	眼底検査(実施理由)		コード (半角)	CO	1	N	1~5	1:0、2:1、3:2、4:3、5:4		
		40	34	37	9E1001662000000011	眼底検査(シェイエ分類:S)	眼底検査(実施理由)		コード (半角)	CO	1	N	1~5	1:0、2:1、3:2、4:3、5:4		
		41	35	37	9E1001663000000011	眼底検査(SCOTT分類)	眼底検査(実施理由)		コード (半角)	CO	1	N	1~9	1:I(a)、2:I(b)、3:II、4:III(a)、5:III(b)、6:IV、7:V(a)、8:V(b)、9:VI		
		42	74	-	9E1001666000000011	眼底検査(Wong-Mitchell分類)			コード (半角)	CO	1	N	1~4	1:所見なし、2:軽度、3:中等度、4:重度		
		43	75	-	9E1001665000000011	眼底検査(改変Davis分類)			コード (半角)	CO	1	N	1~4	1:網膜症なし、2:単純網膜症、3:増殖前網膜症、4:増殖網膜症		
		44	36	37	9E1001609000000049	眼底検査(その他の所見)	眼底検査(実施理由)		文字列 (全角)	ST	128					
		45	76	-	9E1001616000000011	眼底検査(対象者)			コード (半角)	CD	1	N	0~1	1:検査結果による眼底検査対象者 ※詳細な健診の項目として実施しない場合で、値を出現させるときは0(ゼロ)を入力する		
	46	37	-	9E1001610000000049	眼底検査(実施理由)			文字列 (全角)	ST	128						
医師の判断	◎	47	38	-	9N5010000000000011	メタボリックシンドローム判定		不可	コード (半角)	CD	1	N	1~4	1:基準該当、2:予備群該当、3:非該当、4:判定不能		
		48	39	-	9N5060000000000011	保健指導レベル			コード (半角)	CD	1	N	1~4	1:積極的支援、2:動機付け支援、3:なし(情報提供)、4:判定不能		
	◎	49	40	-	9N5110000000000049	医師の診断(判定)※3		不可	文字列 (全角)	ST	128					
		50	81	-	9N5120000000000011	測定不能-検査未実施の理由	原糖(N0.28-1~2)、 尿蛋白(N0.29-1~2)		不可	コード (半角)	CD	1	N	1~3	1:生理由、2:腎疾患等の基礎疾患があるため排原障害を有する、3:その他	
質問票	★	51	41	69	9N7010000000000011	服薬1(血圧)	保険者再確認 服薬1(血圧)	不可	コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
	★	52	42	70	9N7060000000000011	服薬2(血糖)	保険者再確認 服薬2(血糖)	不可	コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
	★	53	43	71	9N7110000000000011	服薬3(脂質)	保険者再確認 服薬3(脂質)	不可	コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
	◎	54	44	-	9N7360000000000011	喫煙		不可	コード (半角)	CD	1	N	1~3	1:はい、2:以前は吸っていたが、最近1ヶ月間は吸っていない、3:いいえ		
		55	45	41	9N7011670000000049	服薬1(血圧)(薬剤名)	服薬1(血圧)		文字列 (全角)	ST	128					
		56	46	41	9N7011671000000049	服薬1(血圧)(服薬理由)	服薬1(血圧)		文字列 (全角)	ST	128					
		57	69	41	9N7021672000000049	保険者再確認 服薬1(血圧)	服薬1(血圧)		コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:質問票の記載通り(服薬中)を確認 2:健診以後に服薬開始を確認		
		58	47	42	9N7061670000000049	服薬2(血糖)(薬剤名)	服薬2(血糖)		文字列 (全角)	ST	128					
		59	48	42	9N7061671000000049	服薬2(血糖)(服薬理由)	服薬2(血糖)		文字列 (全角)	ST	128					
		60	70	42	9N7071672000000049	保険者再確認 服薬2(血糖)	服薬2(血糖)		コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:質問票の記載通り(服薬中)を確認 2:健診以後に服薬開始を確認		
		61	49	43	9N7111670000000049	服薬3(脂質)(薬剤名)	服薬3(脂質)		文字列 (全角)	ST	128					
		62	50	43	9N7111671000000049	服薬3(脂質)(服薬理由)	服薬3(脂質)		文字列 (全角)	ST	128					
		63	71	43	9N7121672000000049	保険者再確認 服薬3(脂質)	服薬3(脂質)		コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:質問票の記載通り(服薬中)を確認 2:健診以後に服薬開始を確認		
		64	51	-	9N7160000000000011	既往歴1(脳血管)			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		65	52	-	9N7210000000000011	既往歴2(心血管)			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		66	53	-	9N7260000000000011	既往歴3(腎不全・人工透析)			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		67	54	-	9N7310000000000011	貧血			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		68	55	-	9N7410000000000011	20歳からの体重変化			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		69	56	-	9N7460000000000011	30分以上の運動習慣			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		70	57	-	9N7510000000000011	歩行又は身体活動			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		71	58	-	9N7560000000000011	歩行速度			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		72	77	-	9N8720000000000011	咀嚼			コード (半角)	CD	1	N	1~3	1:何でも、2:かみにくい、3:ほとんどかめない		
		73	60	-	9N7660000000000011	食べ方1(早食い等)			コード (半角)	CD	1	N	1~3	1:速い、2:ふつ、3:遅い		
		74	61	-	9N7710000000000011	食べ方2(就寝前)			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		75	78	-	9N7820000000000011	食べ方3(間食)			コード (半角)	CD	1	N	1~3	1:毎日、2:時々、3:ほとんど摂らない		
		76	63	-	9N7810000000000011	食習慣			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		77	64	-	9N7860000000000011	飲酒			コード (半角)	CD	1	N	1~8	1:毎日、2:週5~6日、3:週3~4日、4:週1~2日、5:月に1~3日、6:月に1日未満、7:やめた、8:飲まない(飲めない)		
		78	65	-	9N7910000000000011	飲酒量			コード (半角)	CO	1	N	1~5	1:1合未満、2:1~2合未満、3:2~3合未満、4:3~5合未満、5:5合以上		
		79	66	-	9N7960000000000011	睡眠			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
		80	67	-	9N8010000000000011	生活習慣の改善			コード (半角)	CD	1	N	1~5	1:意志なし、2:意志あり(6か月以内)、3:意志あり(近いうち)、4:取組済み(6ヶ月未満)、5:取組済み(6ヶ月以上)		
		81	82	-	9N8080000000000011	特定保健指導の受診歴			コード (半角)	CD	1	N	1~2	1:はい、2:いいえ		
	提 供 報		82	79	-	9N9500000000000011	情報提供の方法			コード (半角)	CD	1	N	1~3	1:付加価値の高い情報提供、2:専門職による対面説明、3:1と2両方実施 1~3に当てはまらない場合は出現させない	

※1. エラーが発生した場合でも可能な限り継続してチェックを行う。受付チェック処理の流れについては別紙参照。  
エラーが発生した場合、NDB連携としては無効の扱いとなり再提出が必要となる。

※2. チェック仕様で定義しているJLAC10コード以外のコードが記録されている場合、エラーとする。

※3. 以下のXPathが記録されている場合、L2109とする。(医師の氏名の要素は削除する)

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/entry/observation/author

# データのチェック仕様

(参考)名前空間(XMLインスタンスの定義)について

## 1. 各XMLファイルの名前空間

ファイル	root要素	xmlns属性	xmlns:xsi属性	xsi:schemaLocation属性
基本情報	annualIndex	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ./XSD/aix08_V08.xsd
集計情報	annualSummary	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ../XSD/asu08_V08.xsd
健診情報	ClinicalDocument	urn:hl7-org:v3	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance	urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd

## 2. 記述例

### 例1)基本情報ファイルの場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>  
<annualIndex xmlns="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html"  
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"  
  xsi:schemaLocation="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ./XSD/aix08_V08.xsd">  
  ...  
</annualIndex>
```

### 例2)集計情報ファイル(総括表、全対象者)の場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>  
<annualSummary fiscalYear="2024" reportType="Separated"  
  xmlns="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html"  
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"  
  xsi:schemaLocation="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ../XSD/asu08_V08.xsd">  
  ...  
</annualSummary>
```

### 例3)健診情報ファイルの場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>  
<ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3"  
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"  
  xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd">  
  ...  
</ClinicalDocument>
```

# データのチェック仕様

## (参考)受付チェック処理の流れについて

### 1.受付チェック処理の流れについては、アーカイブ単位に下記に沿って行う

- ①アーカイブファイルにエラーが発生した場合、アーカイブ内のファイルのチェックは行わない。
- ②交換用基本情報ファイルでエラーが発生した場合でも、継続して集計情報ファイルのチェックを行う。
- ③集計情報ファイルでエラーが発生した場合でも、継続して次の集計情報ファイルのチェックを行う。
- ④交換用基本情報ファイルと集計情報ファイルにエラーが無い場合、健診情報ファイルのチェックを行う。
- ⑤健診情報ファイルの各ファイルでエラーが発生した場合でも、継続して次の健診情報ファイルのチェックを行う。

※各項目について、1次チェックを実施し、エラーが無い場合、2次チェックを行う。(1次チェックでエラーが発生した場合、2次チェックは行わない。)

※集計情報ファイルの場合、各項目について2次チェックを実施し、エラーが無い場合、合計値チェックを行う。(2次チェックでエラーが発生した場合、合計値チェックは行わない。)

※ファイル内の各項目でエラーが発生した場合でも、継続して次の項目のチェックを行う。

### 2.エラーレベルについて

- ・提供用アーカイブファイル、交換用基本情報ファイル、集計情報ファイルはすべてL1エラーとする。
- ・健診情報ファイルはすべてL2エラーとする。